

ファンデフーカー海嶺における海洋底の断層-熱水脈システム：IODP EXP301

Sea floor fracture and hydrothermal vein system in the Juan de Fuca ridge: IODP EXP 301

清川 昌一[1]; 坂口 真澄[2]; 浦辺 徹郎[3]; IODP Expedition 301 Shipboard Scientific Party 坂口 真澄 [4]

Shoichi Kiyokawa[1]; Masumi Sakaguchi[2]; Tetsuro Urabe[3]; Masumi Sakaguchi IODP Expedition 301 Shipboard Scientific Party [4]

[1] 九大・理・地惑; [2] 高知大・理・応用理学; [3] 東大理系大学院 地球惑星科学; [4] -

[1] Earth & Planetary Sci., Kyushu Univ.; [2] Department of Geology, Kochi University; [3] Earth and Planetary Science, Univ. of Tokyo.; [4] -

<http://minmin.geo.kyushu-u.ac.jp/>

IODP EXP301 では、ファンデフーカー海嶺の約 3 Ma の年代を示す海底掘削を行った。本研究では、摂取されたコア中に残る基盤岩中に含まれる断層とその断層中に含まれる熱水脈について詳細に解析を行った。

断層には少なくとも 2 種類あり、熱水変質を伴うものと伴わないものがあり、海嶺の拡大に伴う熱水活動と新しい断層運動後の熱水活動について少なくとも 2 段階のステージが識別できた。

今回は岩相の変化・脈の方向性・脈の構成物についてそれらの関係を議論していく。